

夜須第一分団ポンプ自動車購入業務
(消第 07011 号)

仕 様 書

香 南 市 消 防 本 部

1. 総 則

- (1) この仕様書は香南市消防本部（以下「発注者」という。）が購入する消防ポンプ自動車（CD-I型（以下「車両」という。））に関する一切について定める。
- (2) 本車両はこの仕様書の定める事項のほか、下記の省令、法令及び基準等に適合し、緊急自動車として承認が得られるものでなければならない。
 - ①動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和 61 年自治省令第 24 号）
 - ②消防ホースの技術上の規格を定める省令（平成 25 年総務省令第 22 号）
 - ③消防用ホースに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成 25 年総務省令第 23 号）
 - ④消防用吸管の技術上の規格を定める省令（昭和 61 年自治省令第 25 号）
 - ⑤道路運送車両法（昭和 26 年法律第 185 号）
 - ⑥道路運送車両の保安基準（昭和 26 年運省令第 67 号）
 - ⑦消防ポンプ自動車の安全基準
 - ⑧その他、関係法令車両の製作は消防用車両の安全基準検討委員会が定める「消防用車両の安全基準について」の項目を満足し、ISO 認証取得による品質管理システムにて製造が行われていること。
- (3) 受注者は本仕様書の記載事項について、十分検討のうえ契約するものとし、契約後における一切の疑義は全て発注者の解釈に従うものとする。
- (4) この仕様書の細部事項及び製作中に生じた疑義については、全て発注者と協議のうえ指示又は承認を受けるものとする。
- (5) 本車両は日本消防検定協会が行う消防ポンプ自動車受託評価試験に合格したものでなければならない。
- (6) 本仕様書及び資器材仕様書に記載の装備品又は資機材はそれぞれについてその名称品に限った物でなく、その名称品又は同等品以上の物とすること。
尚、同等品を使用する場合には、「同等品確認願」にカタログ等、性能及び詳細を明示した書類を 7 月 9 日 17 時までにメールにて提出すること。確認願いの回答については 7 月 11 日 17 時までにメールで回答します。

2. 提出書類

- (1) 受注者は車両の製作に先立ち発注者と艤装仕様について打ち合わせを行い、次の書類を製本の上 2 部提出し、事前に承認を受けるものとする。
 - ①艤装 5 面図
 - ②シャシ諸元表
 - ③主ポンプ及び真空ポンプ諸元表（組み立て図含む）
 - ④ポンプ架装図（配管架装図含む）
 - ⑤系統図（配管系統図及び電気配線系統図）
 - ⑥車体骨格図
 - ⑦車両重量計算書（車両総重量、前軸、後軸、後軸の荷重割合、転覆角度）

⑧製作工程表

⑨ISO 登録証

⑩その他、発注者が指示するもの

(2) 受注者は納入時に、以下の完成図書（目次を付けて製本したもの）を2部発注者に提出すること。

①完成艤装5面図

②電装機器配線図（ヒューズボックスの表示含む）

③ポンプ性能試験成績表

④受託試験及び安全基準合格プレート（写し）

⑤ポンプ取扱説明書（メンテナンス含む）

⑥保証書（各パーツにおける保証期間を明記）

⑦工程写真（データとしてCD-R×1枚を併せて提出）

⑧その他、発注者が指示するもの

(3) 本車両の新規検査予定日のおおむね10日前までに車両重量、寸法の実測表（全装備）を1部提出すること。

(4) その他、発注者が指示するもの。

3. シャシ関係（別表1）

(1) 使用するシャシは、最新型の消防ポンプ自動車CD-I型用消防専用シャシとする。
また、本仕様書に記載のない性能、諸元及び装備は自動車メーカーが公表した最新のものと合致すること。

①シャシ 4輪駆動車（3tベース・AT車）

②車両全長 5,700mm以下

③ホイールベース 2,800mm以下

④車両全高 2,600mm以下

⑤車両全幅 1,880mm以下

⑥エンジン 最高出力150PS以上

⑦最小回転半径 5.6m以下

⑧車両総重量 7,000kg未満

⑨乗車定員 6名

⑩キャブ ダブルキャブ4ドア、電動キャブチルト装置付

⑪タイヤ オールシーズンタイヤ（スペアタイヤ含む）

(2) 装備品

①オイルパンヒーター（10m専用コード付） 1式

②フルパワーP.T.O装置 1式

③後退警報器（ブザー式） 1式

④発電機（24V-90A以上） 1式

⑤バッテリー 1式

⑥エンジン回転計	1式
⑦エンジン油温計	1式
⑧エアコン（純正）	1式
⑨バッテリーメインスイッチ（確認灯付）	1式
⑩サンバイザー（運転席・助手席）	1式
⑪サイドバイザー（各ドア上部）	1式
⑫ナンバーフレーム	1式
⑬牽引用フック（前・後）	1式
⑭電動格納サイドミラー（運転席・助手席）	1式
⑮バックモニター（7インチミラータイプ）	1式
⑯ドライブレコーダー（前後）	1式
⑰ウインチ装置	1式

(3) 附属品

①タイヤチェーン（シングルバンド付）	1式
②フロアマット（全席・ゴム製）	1式
③電源コード	1式

（オイルパンヒーター用、キャブタイヤコード10mプラグ付）

(4) 燃料タンク

容量は63L以上とする。

(5) バッテリー

- ①積載方法は点検・取替が容易に行えるよう引出式とすること。（格納ボックス付）
- ②バッテリー端子部分及び上面に保護カバー等を取付けること。
- ③バッテリーは全自動充電器で常時充電されていること。差込口はマグネット式とする。（差込口の位置は別途協議）

4. ポンプ関係

自動揚水装置付とし、次のとおりとする。

(1) 主ポンプ

- ①高圧二段バランスタービンポンプとする。
- ②級別はA-2級とし、下記の性能を有すること。（動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令の条件に準拠）
 - I：規格放水性能 0.85MPa 2,000L/min 以上
 - II：高圧放水性能 1.40MPa 1,400L/min 以上
- ③グランド部はグランドパッキン方式又はメカニカルシールとする。

(2) 真空ポンプ

- ①真空ポンプはロータリー無給油式とし容量は1,200cc以上とする。
- ②真空ポンプの運転は自動式とし、作動スイッチ「ON」で適正回転に上昇し揚水完了と同時に自動停止しアイドル状態に戻るものとする。

③真空ポンプは国が定める性能を有するものとして 30 秒で試験時大気圧の 84%以上に達すること。

④ポンプの自動揚水装置は計器盤に設けた操作パネルの押ボタンにより操作し、操作パネルは「P. T. O ON」「真空ポンプ ON」各放水口の開閉、各中継口の開閉、各吸水口の開閉が図式で表示できる高輝度液晶モニター又は図形式 LED モニター式とする。

(3) 吸水口

①吸水配管は 75mm 以上とし、呼称 75mm ボールコックを左右側板に各 1 式設け、点検等が容易にできるように取り外し可能な化粧カバーを取付けること。

②左右吸水口には吸管エルボ（スイベル機能付き）を取付け、75mm×10m 軽量吸管を常時吸水口を取付け、左右側板後方に巻き付け方式にて吸管を取付けること。

③吸水口にはエゼクター装置を設け、揚水が目視できる確認カップ及びバルブを左右側板を取付けること。

④吸水口にはストレーナー及び車両下部にドレンコックを設けること。

⑤吸水抵抗の軽減及び排気効率の向上にて、素早く揚水が完了すること。

(4) 中継口

①中継配管は 65mm 以上とし、呼称 65mm ボールコックを左右側板に各 1 式設け、点検等が容易にできるように取外し可能な化粧カバーを取付けること。

②中継口にはストレーナー、差込オスキャップ及び車両下部にドレンコックを設けること。

(5) 放水口

①放水配管は 65mm 以上とし、呼称 65mm ボールコックを左右側板に各 2 式設け（マルチコネクター媒介金具付）、点検等が容易にできるように取外し可能な化粧カバーを取付けること。

②放水口には車両下部にドレンコックを設けること。

③放水配管に残る空気溜まりを揚水完了と同時に、自動的に排出する装置を設けること。

(6) ポンプ配管

①配管の曲部につとめて大きく取り摩擦損失を最小限に抑えること。

②配管の結合にはフランジを使用し点検修理に脱着できること。

(7) ドレン配管

①全ての配管及びコック等の残水を排出できること。

②チューブ管は途中で固定し防振対策を施すとともにポンプ等の点検に支障のないようにすること。

(8) 冷却装置

①主ポンプからエンジン及びミッションを冷却する冷却水ユニットを設けること。

②冷却水は 2 系統とし、それぞれに操作バルブ、清掃が容易にできるストレーナー及び通水が目視できる確認カップを設けること。

(9) ポンプスロットル

- ①スロットルはポンプ室左右のいずれにおいても計器を見ながら操作できる位置に取付けること。
- ②スロットルは円滑にして微細な調整が可能であるとともに振動によって変調しないものであること。
- ③ポンプスロットルは機械式又は電子スロットルとする。

(10) ポンプ用計器類

- ①左右側板に計器盤を設けポンプ圧力計、ポンプ連成計及び真空ポンプ操作パネル及び調速ハンドルを取付けること。また、計器の取付けには角度を設け視認性の向上を図ること。
- ②左右計器盤付近にLED灯を各1式設けること。また、スイッチはオーバーヘッドコンソールボックスに取付けること。

5. 車体の構造及び艤装

(1) 車体の構造

- ①後部ポンプ室は堅ろうで十分な耐久性を有すること。
- ②ポンプ装置の保安箇所は点検整備が容易に行うことができる構造とすること。

(2) 車体の艤装

①使用材料

- ア. 艤装材料は全て日本産業規格に準拠し、各基準に適合したものを精選し使用すること。
- イ. 艤装材料の厚さは次によるものとし、ステップ、天板、リヤフェンダー上部及びその他必要とする部分はアルミ縞鋼板であること。
 - I : 側板 1.6mm以上
 - II : サイドエプロン 1.2mm以上
 - III : フェンダー 1.0mm以上
- ウ. 車体及び艤装部は堅牢で耐久性があり、防錆についても十分に配慮し製作すること。また、艤装部においては極力重量の軽減に努めること。

②キャブ外観

- ア. キャブ全面中央部に消防団章（150mm 危険防止用背板付）を取付けること。
- イ. キャブ前部赤色点滅灯（LED式）を取付け、LED式散光式赤色警光灯と連動し作動すること。
- ウ. キャブはLED式散光式赤色警光灯、標識灯、スピーカー及び電動サイレンを内蔵した強固なFRP製のハイルーフタイプとする。
- エ. FRP製ハイルーフ内蔵の左右標識灯はスモールライトに連動し、電動サイレンは自動吹鳴装置付きとし、オーバーヘッドコンソールボックスに設ける断続スイッチにて作動すること。
- カ. キャブ両後部席下のステップを車体後部まで設けること。

キ. 車両後部に3 t引きウインチ装置を取付けること。使用時は後面の扉を開きリモコンにて操作できること。

③キャブ室内

- ア. 乗車定員は6名とし、安全に乗車できる座席を設けること。
- イ. キャブ内天井部は、ルーフセンターコンソール、ルーフリアコンソール、ルーフサイドコンソールとし、転落防止用の処置を施すこと。
- ウ. キャブ内中央部にはステンレス製の中間パイプを設け、パイプ下はパンチングメタル仕上げとする。また、ステンレス製のS字フックを必要数取付ける。さらに、市防災情報システム設備装置を収納するボックス（サイズ等は別途指示）を設けること。
- エ. キャブ後部は張り出し式とし、キャブ後部張り出し内部には二段折り畳み式フックを必要数取付けること。
- オ. キャブ後部張り出し内部床面はアルミ縞鋼板張りとすること。
- カ. 後部座席下部は収納ボックスとすること。
- キ. 後部座席背もたれは短縮型とし、上下スライド式とすること。
- ク. キャブ天井には大型LED室内灯を取付け、ON/OFF/ドア連動の切替え式スイッチを設けること。
- ケ. キャブ助手席側ピラーにはLEDマップランプを取付けること。
- コ. 各電装品の配線はキャビン内張り内を通し、キャビン本体の貫通部は雨水漏れを防止する構造とする。
- サ. キャブ天井内張りは、点検及び整備が容易にできる様に、脱着式（はめ込み式）とする。
- シ. 前席上部にオーバーヘッドコンソールボックスを設け、無線機、電子サイレンアンプ及びスイッチパネルを中央部付近に取付けること。スイッチはACC連動とする。また、スイッチが容易に分かるよう大きく表示し、照明を取付けること。
- ス. 乗車人員の乗降時及び走行時における安全の確保に必要な手摺り、握り棒及びシートベルトを設けること。

④ポンプ室及び荷室等

- ア. ポンプ室上部には資機材収納庫を設け、扉はバー式アルミシャッターを左右に取付けること。
- イ. シャッター開時に資機材が転落しないようスライド式欄干を左右に設けること。
- ウ. 資機材収納庫内にはLED式庫内灯を必要数取付けること。
- エ. 車両の左右前方及び左後方に伸縮式照明灯（LED式）を設けること。また、スイッチは付近に設けること。
- オ. 左右リアフェンダーは丸型とし、フェンダー上面はアルミ縞鋼板で保護しフェンダー縁部分はアルミプロテクターを張り付けること。

カ. 左右リアフェンダー前方に路肩灯（LED 式）を各 1 個設けスモールライトに連動し作動すること。

キ. 管鎗、とび口及び資機材は、別途協議の上取付け位置を決定する。

ク. 付属品の取付け位置については、発注者と十分な打ち合わせを行うこと。
また、これらの付属品は容易に取り外しができ、且つ走行中に脱落することが無いように堅牢に固定すること。

ケ. 左右側板、及び車両後部に天板昇降用折り畳みステップを必要数設けること。また、蹴り込み部には塗装保護用のアルミ保護板を取付けること。

コ. キャブ燃料タンクは容易に給油ができ、アルミ縞鋼板の化粧カバーを設け、ステップ幅も十分に確保すること。

サ. キャブバッテリーは容易に点検等ができる様に引出し装置を設けること。
また、アルミ縞鋼板の化粧カバーを設け、ステップ幅も十分に確保すること。

⑤後部荷室

ア. 車両後部に 2 段式資機材収納庫を設け、扉はバー式アルミシャッターを取付けること。また資機材収納庫には LED 式庫内灯を必要数取付けること。

イ. シャッター開時に資機材が転落しないよう収納庫上段にはスライド式欄干を設けること。収納庫下段は引き出し式資機材収納棚とし、指定資機材の取付け装置を設けること。指定資機材等は別途協議とする。

ウ. 車両後部にステンレス製保護枠付き後部赤色点滅灯（LED 式）を取付け、散光式赤色警光灯と連動し作動すること。

⑥屋根昇降用梯子及び足掛け金具

別途支持する位置に屋根昇降用梯子及び足掛け金具を取付けること。

⑦ボディ天井

ボディ天井にアルミ 2 連梯子、アルミ格納箱を取付けること。取付け位置、寸法等は別途協議とする。

⑧配線

ア. 配線貫通部には、すべてブッシュゴムを取付けること。

イ. ヒューズボックスは専用とし系統別名称及び容量を記入すること。

ウ. 計器類付近の接続部は圧着端子とし端子にはビニールカバーを取付けること。

エ. 車体外部に露出する配線は防水及び被覆保護のためビニールカバー付とすること。

オ. 配線は系統別に色分けすること。

6. 消防無線電話装置

(1) 消防団無線車載型（既存移設）をキャブ内の使用に便利な位置に取付けること。

(2) アンテナを別途指示（誤字）する位置に取付けること。

(3) 車外無線装置は車体両側の取扱い易い位置に取付け、スイッチは扉等の開閉連動とし分配器を用いて配線すること。

7. 市防災情報通信システム

- (1) 市防災情報通信システム設備装置を設置すること。
 - ①システム専用電源装置（既存移設）をキャブ内に設置すること。なお、本電源装置を常時電源が使用できる 100V 電源及び ACC（アクセサリ）電源と接続すること。
 - ②タブレット端末及びスマートフォン端末（既存移設）を専用ホルダ（既存移設）と共にキャブ内の使用に便利な位置に取付けること。
 - ③アンテナ（既存移設）を別途指示する場所を取付けること。
 - ④GPS 装置（既存移設）を別途指示する場所を取付けること。
 - ⑤車載カメラ装置（既存移設）を車外撮影に適切な場所を取付けること。
- (2) システム専用電源装置から市防災情報通信システム移動拠点設備情報処理筐体へ充電ケーブルを配線すること。また、タブレット端末及びスマートフォン端末へ充電ケーブルを配線すること。
- (3) 情報処理筐体から同システム設備装置（上記（1） - ④、（1） - ⑤）へ配線すること。配線には、USB 分配器を用いて各装置への配線を実施すること。

8. 附属品

- (1) 別表 2・3 に掲げるものとし積載装置等を別途支持する位置を取付けること。
- (2) 2 連梯子の昇降装置は安全で容易に脱着できる構造のものとする。
- (3) 車両天板の可能なスペースにアルミ製収納箱を取付けること。

9. 塗装及び記入文字

- (1) ステンレス及びアルミ以外の金属品は、すべて塗装あるいはメッキを施し露出部分が無いようにすること。
- (2) 塗装要領
 - ①車体外側は十分に素地端整を行った後、防錆加工を施し入念に 3 回以上吹き付け、磨き、艶だし仕上げを行うこと。
 - ②その他の塗装する部分は十分に素地端整を行った後、上塗りを 3 回以上行うこと。
 - ③塗装の色分けは次のとおりとする。
 - ア. 朱色（車体外側）
 - イ. 黒色（車体下回り）
- (3) 記入文字等
 - ①ポンプ車の各部に記入する文字は丸ゴシック体で次のとおり記入すること。
 - ア. 記入箇所 ドア両側に白色で車体前方から指定文字を記入
 - イ. その他 指定文字、図柄等を記入（詳細は契約後協議）

10. 検査

この仕様書及び承認図書並びに受注者の標準仕様に基づき、発注者係員が立会のうえ次の検査を行うものとする。

(1) 中間検査

発注者が適当と判断する時期に次のことについて実施する。

- ①製作工程表に基づく進行状況の検査
- ②仕様書・承認図書及び協議決定事項に基づく検査
- ③組立・板金・溶接等の仕上げ状況検査
- ④その他発注者が必要と認める検査

(2) 完成検査

全ての艤装、塗装及び装備が完了した後、次のことについて実施する。なお、納入期限までに補修・調整が可能な余裕日数をもつこと。

- ①外観検査及び付属品検査
- ②艤装検査
- ③ポンプ等の性能検査
- ④連続放水試験
- ⑤各種装置・機器の作動試験
- ⑥走行性能試験
- ⑦その他契約条項による付属品試験

11. 補則

(1) 消防自動車の性質上、常に運用が可能な状態でなければならないことを考慮し、故障による修理依頼から3時間以内での対応が可能なこと。

(2) 契約締結から納入までの諸経費を含む。

※自動車重量税、自賠責保険料(24ヶ月)検査登録費用、手続代行費用等、リサイクル預託金等。

(3) 保証期間は納入後1年とする。ただし保証期間後であっても設計、製作あるいは材質の不良に起因するものについては無償で取替又は修理を行うこと。

(4) ポンプ車は各地の運輸局が行う新規検査合格後に納入すること。

(5) 納入後、発注者が指示する時期にシャシ及びポンプの取り扱い説明を行うこと。

(6) ポンプ車の納期は令和9年2月27日とし、納入場所は発注者の指定場所とする。

なお、車両に関する法規対応やモデルチェンジに伴うシャシ供給遅延に伴い、2ヵ年での納入期限とするが、できる限り納期短縮に努めること。

別表1
シャーシ関係

番号	品名	型式	数量	備考
1	オイルパンヒーター	10m専用コードプラグ付き	1式	
2	フルパワーP・T・O装置		1式	
3	後退警報器		1式	
4	発電機	24V-90Ah以上	1式	
5	バッテリー		1式	
6	エンジン回転計		1式	
7	エンジン油圧計		1式	
8	エアコン	純正	1式	
9	バッテリーメインスイッチ	確認灯付き	1式	
10	サンバイザー	助手席	1式	
11	サイドバイザー	全ドア	1式	
12	ナンバーフレーム		1式	
13	牽引用フック	前後	1式	
14	電動格納式ミラー	運転席・助手席	1式	
15	バックモニター	7インチミラータイプ	1式	
16	ドライブレコーダー	(前・後)	1式	
17	ウインチ装置	3t引き	1式	

別表 2
取付品・取付装置

番号	品名	型式	数量	取付け位置等
1	モーターサイレ (電動サイレン)	赤色警光灯内蔵、自動吹鳴装置 付き	1 式	ハイルーフ内蔵
2	電子サイレン	OSS TSK-D152 又は同等品	1 式	
3	ポンプ圧力計	φ100mm 電子式又は機械式	2 式	ポンプ室両側
4	ポンプ連成計	φ100mm 電子式又機械式	2 式	ポンプ室両側
5	赤色警光灯		1 式	ハイルーフ内蔵
6	標識灯			ハイルーフ内蔵 スモールライト連動
7	計器灯	LED 照明	2 式	左右計器盤付近
8	路肩灯	スモールライト連動	1 式	
9	庫内灯	LED 照明		資機材収納庫内
10	前部赤色点滅灯	LED 式 LFA-200 又は同等品	1 式	車体前部
	後部赤色点滅灯	LED 式 LFA-200 又は同等品	1 式	車体後部 ステンレ ス製保護枠付き
11	照明灯	ウィレン PCH-14P 伸縮式× 3 又は同等品	3 式	車体左右前方及び左 後方
12	室内灯	LED 灯	1 式	キャブ内
13	消防団章	団マーク、プラスチック製	1 個	
14	シートビニール 張り		1 式	難燃素材
15	ストカゴセット		1 式	
16	無線機移設		1 式	既存載せ替え
17	車外無線送受話 器取出口		2 式	収納箱
18	無線スピーカー		2 式	埋め込み式
19	市防災情報通信 システム移設	電源装置、各端末専用フォル ダ、アンテナ、GPS 装置、車載 カメラ装置等	1 式	キャブ内等
20	梯子取付け装置	シーソー式	1 式	
21	梯子昇降装置	展開式はしご	1 式	車体後部

別表 3
 装備品・付属品

番号	品名	数量	備考
1	吸水管	2本	75mm×10m 軽量型 (スイベルエルボー付×2)
2	吸口ストレナー	2個	プラスチック製、75mm
3	吸管ストレナー	2個	プラスチック製、塵よけかご一体型差込式 (75mm)
4	吸管枕木	2個	ゴム製 バンド付 (75mm用)
5	吸管ロープ	2本	10mm×15m
6	消火栓媒介金具	2個	75 mmネジメス×65 mm差込メス アルミ製
7	中継口媒介金具	2個	65 mmネジメス×65 mm差込メス アルミ製
8	消火栓開閉金具	1本	日之出式 106型バール
9	吸管スパナ	2本	
10	管鎗	2本	50 mm PP-50A・EXL・L 又は同等品
11	可変噴霧ノズル	2個	NV-65PCX 又は同等品
12	放口媒介金具(マルチコネクタ)	4個	65 mmネジメス×65・50 mm差込併用型オス アルミ製
13	とび口	2本	1.8m
14	金てこ	1本	1.2m
15	剣先スコップ	1丁	
16	梯子	1脚	2連梯子 (アルミ製) 4.2m
17	車輪止め	2個	ゴム製 取手付
18	消火器	1本	自動車用 (粉末 6 kg入)
19	ポンプ工具	1式	グラントスパナ、冷却水カップスパナ
20	分岐管	1個	分岐ボールバルブ WB-50・50 又は同等品
21	ホースブリッジ	1組	
22	無反動管鎗	1本	先付き PL-50 又は同等品
23	おの	1本	バール型
24	掛矢	1本	
25	スタンドパイプ	1本	単口引上げ式 PS-65・800 又は同等品
26	ワイヤー	1本	牽引用 シャックル付
27	バール	1本	1 m
28	ベルトスリング	1本	5 m
29	コードリール	1台	防雨型 (30m)

30	交流電源装置	1台	DC-AC コンバーター（2口コンセント×2付） 車内、車外 100V コンセント
31	バッテリー充電器	1台	ずぼら充電器 後部座席下
32	ディスクストレ ーナ取付ブラケット	1個	ディスクストレーナ（支給品）
33	タイヤチェーン	1式	シングル、バンド付
34	フロアマット	1式	全席、ゴム製
35	ホースバック	2式	50 mm×20m×3本入
36	ホース背負器	4台	50 mm×20m×3本入 車輪無し
37	消防用ホース	6本	50 mm×20m 使用圧 1.3MPa カラー